＜小規模保育園みなと＞

第１号議案　令和３年度　事業報告について

令和３年度
社会福祉法人羽地福祉会
小規模保育園みなと
事業報告

令和３年度は、新型コロナウイルス感染症防止のため、制限がある中での行事再開となりました。担当職員をはじめ、今できる事を工夫しアイデアを出し合いながら、様々な行事や保育活動に取り組んできました。親子レクでは、手形アートを親子作品として各家庭で制作をしてもらい、園にて展示し送迎時にみてもらいました。敬老会では、近くにいる祖父母や遠方にいる祖父母に感謝の気持ちを込めてはがきに制作をし思いを届け、届いた先からの嬉しい返事があり普段使うことのない葉書で気持ちを伝える体験が出来て良かったと保護者からの声がありました。夏のイベントでは「Enjoy Summer week」を計画、その日は浴衣、甚平で登園し、ミニ屋台（綿あめ・かき氷・ゲーム）を準備、調理からのお祭りメニューの提案もあり、夏祭りを楽しみました。東京オリンピックが開催され、「星のしずく　オリンピック２０２１」と称し、みなと分園の２歳児が手作り聖火も持ち走ったり、各年齢での競技や各行事を Youtube での動画配信を行い保護者と共に子ども達の成長を共有する事ができました。
分園ニコとの保育交流では、0.1歳児の合同保育交流計画を立て室内外の活動や生活を共に過ごし交流を広げていきました。2歳児は進級に向けての取り組みも定着し本園への合同保育がスムーズに移行できる様な環境作りを行っていきました。
分園ニコとは、近隣での不審者や野犬情報の共有をし、野犬対策で散歩前に職員が確認するなど、子どもたちが安全に過ごせる様に連携をとっていきました。引き続き新型コロナウイルス感染症対策では、室内の換気、検温、入室時の噴霧消毒等、感染予防を行い安全対策に努めていきたいと思います。